

平成24年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 美術館一般管理費
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
經常	単独		51,920	△833	0		平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
							平成28年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,128	51,087
本年度当初査定額	2,128	50,877

財源内訳	使用料及び手数料						一般財源
本年度当初要求額	2,128						48,959
本年度当初査定額	2,128						48,749

<事業に関する説明>

(事業の概要) 美術館の施設・設備を良好な状態に保ち、館全体の運営を円滑にするために行う、維持・管理・運営の事業全般である。	(事業の目的) 市民の創作活動等の発表の場の提供をするとともに、来館者が安全かつ快適に館内で過ごすことができる。	(事業の効果) 施設の機能を維持することにより、来館者が安全かつ快適に館内で過ごすことができる。市民ギャラリー・ホール利用者が安心して展覧会などの催しを行うことができる。
(事業実施上の問題点) 施設の性格上、故障発生時の修理だけでなく、予防的な措置も重要である。どの段階で交換修理するか等、予算も考慮しながら判断するのが難しい。 企画特別展等の開催時期により、展示室の貸出し期間の調整が難しくなる。	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項) 利用者の安全のために必要不可欠である。市民ギャラリー・ホールの利用者だけでなく、来館者、市民の満足度があがる。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	153	154	△1
09	122	117	5
11	24,711	25,675	△964
12	891	927	△36
13	23,548	23,770	△222
14	327	477	△150
18	1,050	725	325
19	75	75	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	13	01	08	04	06	00	美術館施設使用料	1,418	1,418	1,197	221
13	01	08	04	07	00	社会教育施設占用使用料	710	710	1,531	△821	
20	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	0	0	276	△276	
20	05	04	01	50	26	自動販売機設置電気料	0	0	38	△38	
差引一般財源								48,959	48,749	48,878	△129